

種 類	急潮情報	
送信日時	平成24年6月15日 14時	
宛 先	定置網漁業関係者の皆様	
件 名	急潮情報（台風4号）-1号	
送 信 者	所 属	石川県水産総合センター 927-0435 石川県鳳珠郡能登町字宇出津新港3-7
	担当者	海洋資源部 急潮情報担当 大慶、辻
	電話番号	0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

送信枚数 本紙含め1枚

■6月15日12時の気象庁情報によれば、台風4号は19日に沖縄の南、20日には九州の南に達する予想です（図-1）。

■台風4号の予想進路は、平成15年6月の台風6号（T0306）、平成16年6月の台風6号（T0406）と類似しており（図-2）、台風が仮に能登半島沖を通過した場合には急潮が発生する恐れがあります。

■能登半島周辺では、T0306通過後に1~2ノット、T0406通過後に0.8~1.4ノットの急潮が発生し、定置網に被害が発生しています。

■今後の気象情報・急潮情報に十分注意してください。

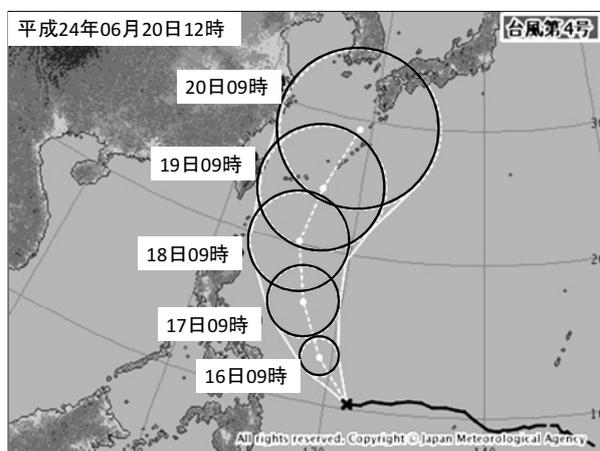


図-1 台風4号の予想進路（気象庁発表）

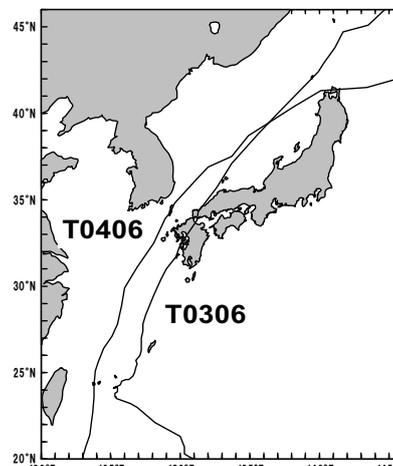


図-2 T0306とT0406の通過経路

種 類	急潮情報	
送信日時	平成24年6月18日 10時	
宛 先	定置網漁業関係者の皆様	
件 名	急潮情報（台風4号）-2号	
送 信 者	所 属	石川県水産総合センター 927-0435 石川県鳳珠郡能登町字宇出津新港3-7
	担当者	海洋資源部 急潮情報担当 大慶、辻
	電話番号	0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

送信枚数 本紙含め1枚

■6月18日06時の気象庁情報によれば、非常に強い勢力の台風4号は沖縄の南にあって、北に25km/hの速度で進んでいます（図-1）。

■台風4号の予想位置は、19日06時に奄美市の東南東約60km、20日03時に福井市の西約60kmと予想されています。台風がやや北寄りの進路をたどり、**能登半島沿岸を通過した場合には急潮の発生が予想されます。**

■過去に能登半島直上付近を通過した台風では、1994年の26号（T9426）の通過後に1.4ノット、1996年の12号（T9612）通過後に1ノットの急潮が発生し、前者の急潮では定置網に被害が発生しています（図-2）。

■今後の気象情報・急潮情報に十分注意してください。

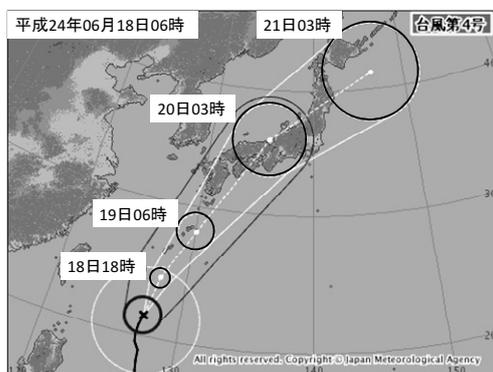


図-1 台風4号の予想進路（気象庁発表）

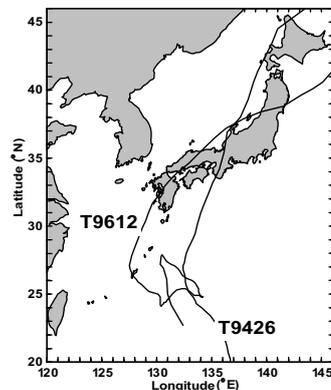


図-2 T9426, T9612の経路図

種 類	急潮情報	
送信日時	平成24年6月19日 10時	
宛 先	定置網漁業関係者の皆様	
件 名	急潮情報（台風4号）-3号	
送 信 者	所 属	石川県水産総合センター 927-0435 石川県鳳珠郡能登町字宇出津新港3-7
	担当者	海洋資源部 急潮情報担当 大慶、辻
	電話番号	0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

送信枚数 本紙含め1枚

■6月19日09時の気象庁情報によれば、強い勢力の台風4号は種子島の南南東にあって、北北東に50km/hの速度で進んでいます（図-1）。

■台風4号は、今後、近畿・北陸地方の陸域を経て、20日06時に新潟市の西約40kmに達する予想されています。

■台風が予想コースを通過した場合、加賀、能登外浦海域では20日朝に約1ノットの下り潮、能登内浦北部では20日夕方から21日昼に約1ノット、能登内浦南部では21日昼過ぎから夜にかけて0.5～1ノットの上り潮が予想されます。

■最新の流れの予測情報は、水産総合センター携帯ホームページの「海の天気予報」をご覧ください。



QRコードを撮影すると携帯サイトへジャンプします

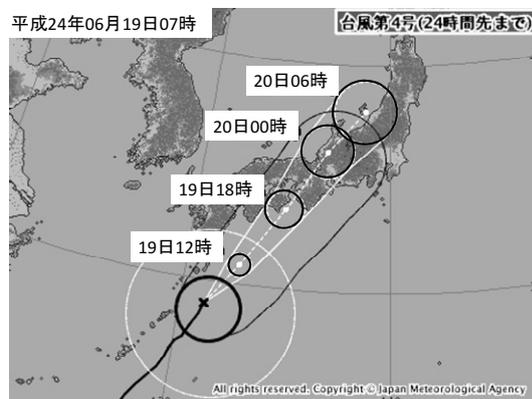


図-1 台風4号の予想進路（気象庁発表）

件名	急潮情報（台風17号）	
送信日時	平成24年9月28日 09時	
送信者	所属	石川県水産総合センター
	担当者	海洋資源部 急潮情報担当 大慶、辻
	電話番号	0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

- 9月28日06時の気象庁情報によれば、大型で非常に強い勢力の台風17号は石垣島の南の海上をゆっくり北上しています。
- 台風は今後、東寄りに進路を変え、沖縄本島付近を経て、10月1日未明には本州に接近するおそれがあります（下図実線）。
- 台風17号の勢力や進路は、2004年10月に大きな被害をもたらした台風23号と類似しています。
- 台風23号は強い勢力で四国に上陸し、東海から関東に進みました（下図点線）。舩倉島では15m/sを超える強い北東風が11時間にわたって連吹し、最大風速は23m/sを記録しました。この結果、能登半島東岸では大しけとその後発生した急潮（下り潮で最大1.6ノット）によって、多くの網に被害が発生しました。
- 台風が本県の南側を通過して、20m/s前後の強い北東風が吹いた場合には、最大1.5ノット程度の急潮（内浦で下り潮、外浦で上り潮）の発生が見込まれます。
- 台風が仮に能登半島沖の日本海に進んだ場合には、強い南西風が吹き、台風が内陸部を進んだ場合と比べて、より強い勢力の急潮が発生する可能性があります。
- 今後の台風情報に十分注意し、早めの防災対策を心がけてください。

